

# 回復期リハビリテーション病棟へ 入院される患者様・ご家族様へ



患者様、ご家族様自身の  
「こうしたい」と思う  
生活の実現に向けて！！

医療法人社団 みどりの会

**酒井病院**

# 回復期リハビリテーション病棟の流れ

## 回復期リハビリテーション病棟へ入院

第1回話し合いの実施  
(入院初日)



ご本人、ご家族と一緒に看護師、相談員、リハビリスタッフが患者様に合った目標を話し合います。また、以前の生活のご様子も伺います。

**入院当日からリハビリを行います。**

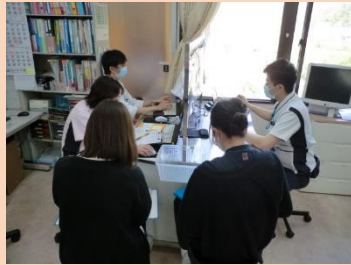
家屋調査の実施



必要に応じて、生活環境の確認のため、ご自宅に訪問します。

## 目標に合ったリハビリテーションを行います

痛み状態に合わせて関節が固くならないように動かしたり、筋力をつけるために運動を行います



主治医・看護師・相談員・介護士・リハビリスタッフで集まり、現状報告や目標の見直しを週に1回行います。

自宅を想定しての練習

自宅の環境になるべく近づけた環境で動作練習を行います  
必要に応じてご家族様への介助方法を指導します

第2回話し合いの実施  
(約1ヶ月後)

ご本人、ご家族と一緒に看護師、介護士、相談員、リハビリスタッフが現在の身体状況の説明や退院に向けた取り組みなどのお話をします。  
(必要に応じて開催日を設定します)

退院前の話し合い

お家で生活する上で注意する事をお伝えします。自主トレーニング指導や、訪問リハビリ、通所リハビリ、外来リハビリなどのサービスの紹介をさせて頂きます。

聞きたいことは何でも聞いて下さいね



おめでとうございます。退院後の生活を楽しんでください



退院



# ～リハビリテーション風景～

トイレ練習



更衣練習



洗濯練習



屋外歩行練習



入浴練習



買い物訓練



自転車練習



カート練習



公共交通機関練習



自宅での練習



家に帰ってから  
必要な動作の  
練習をしましょう

ご自宅に伺い、手すりの設置、住宅改修や福祉用具のアドバイスなどをさせていただきます。

実際にご本人にも同行して頂いて動作の確認を行います。

必要に応じて  
福祉用具や住宅  
改修の業者さん  
も同行します

外出・外泊練習



本当に今のまま  
で帰れるか不安  
です



外出や外泊練習を繰り返すことで退院までの不安や何が難しいのかを確認します。  
ご家族にも介助などの指導を行います。

# 毎日の生活はどんな感じ??

病棟での生活すべてが在宅復帰、社会復帰のための準備です

6:00

起床、顔を洗う、服を着替えるなどの朝の身支度



1日の流れを作るためにはしっかりと起きましょう。  
病棟生活やリハビリテーションに必要な、動きやすい服や靴をご用意ください。

8:00

朝食、食後の歯磨き、トイレ



ベッドは寝る場所です。食事はなるべくベッドから起きて摂りましょう。

9:00~12:00

リハビリスタッフとのリハビリテーション



看護師が体や気持ちの調子を伺いにお部屋に参ります。なんでも話してください。

リハビリテーションの内容は患者様1人1人の目標によって異なります。  
担当のリハビリスタッフとたくさん話し合ってください。

12:00

昼食、食後の歯磨き、トイレ



患者様の状態に合わせてお食事のお手伝いや食べるリハビリを行います。

13:00~17:00

リハビリスタッフとのリハビリテーション



体力を少しずつつけるため、リハビリテーション  
以外の時間も起きて活動する習慣をつけましょう。



立ち上がり動作などを頑張ってます

18:00

夕食、食後の歯磨き、トイレ、着替えをして寝る準備



21:00

消灯





# 回復期リハビリテーション病棟の特色は？

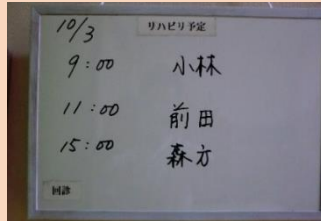
リハビリスタッフとの練習だけでなく、病棟で過ごす全ての時間がリハビリテーションです。

## 定期的なリハビリ回診



定期的に、医師・看護師・リハビリスタッフ・相談員がお部屋に訪問し、ご様子を伺います。不安などがある場合は遠慮なく聞いて下さい。

## リハビリのスケジュール管理



自室のホワイトボードにその日のリハビリスケジュールを書いていますので、自身で確認し、時間の管理や準備をお願いします。

時間の合間に休憩をしたり自主トレーニングをしましょう



## 嚥下造影検査(VF)について



食べる事・飲み込むことに問題がある方に嚥下造影検査(VF)を行っています。レントゲンを利用し、実際に食べ物や飲み物を用いて、飲み込みの状態を確認します。検査結果から、安全に食事が行えるように支援しています。

## 病棟レクリエーション



## 365日リハビリテーション

当院ではリハビリテーションを**365日**実施しています。



毎日どのくらい  
リハビリするの？

現在の医療制度では、1日**最大3時間**まで  
認められています。  
また、患者様の状態や予定などに合わせ  
ながら実施しています。



担当のリハビリスタッフが  
休みの時はどうなるの？

担当リハビリスタッフが休みの日もリハビ  
リがあります。代替りのリハビリスタッフの  
場合は、内容が多少変更になることがあり  
ますが、ご了承ください。



365日リハビリをすると  
どんないい事があるの？

365日のリハビリを行う事で、  
「**能力が高まった!**」「**入院期間が短くなった!**」  
という報告があります。



**1日安静にすると、体力を回復させるのに1週間かかります!**

また、早期から**集中的な**リハビリを実施することで改善度は  
変わってきます。



病棟の  
スタッフに  
お世話し  
てもらおう

スタッフからの  
お願い



という考えから...



自分自身で  
自分らしい生活を送る  
ことを目指しましょう

# 安全に入院生活を送るために

リハビリテーションを行っていく上で、様々な危険性や積極的なリハビリテーションを妨げる要因が考えられます。医師と相談の上必要な配慮を取りながらリハビリテーションをすすめておりますので、ご理解ください。

## どんな危険性があるの？

転倒、転落、誤嚥性肺炎が代表的です。



## 転倒はどんな時に起こってしまうの？

不安定な状態で一人でトイレに行かれたり、無理な姿勢で荷物などを取ろうとされる際に転倒の危険が高いです。万が一、転倒により骨折や打撲をした場合、積極的なリハビリが行えなくなってしまいます。

安全  
対策

リハビリスタッフがそばにいない時に歩くことや、病棟外での活動を制限させて頂く場合があります。

## 転落はどんな時に起こってしまうの？

ベッドから車いすへの移動、車椅子からトイレへの移動の時に特に転落の危険が高いです。

安全  
対策

これらの移動の制限をさせて頂く場合があります。



## 誤嚥性肺炎はどんな時に起こってしまうの？

飲み込みの機能が低下して、誤って気管に食べ物が入ると、肺炎になることがあります。飲み込みが難しく、嚥下練習を行っている患者様は特に危険性が高いです。

安全  
対策

食事形態や食事時の姿勢を制限させて頂く場合があります。





# リハビリテーション実施にあたって

リハビリテーションを行っていく上で、知っておいていただきたい事項がありますのでご理解ください。

## リハビリテーション総合実施計画書って？

当院では、ご本人・ご家族の思いを尊重しながら、月に1回「リハビリテーション総合実施計画書」というものを作成し、ご本人またはご家族へ、リハビリの現状や目標についてご説明を行わせていただいております。

その他、状況に応じて、ご家族と連携を取りながらリハビリを提供して参りたいと考えております。ご不明な点、ご質問がありましたら、遠慮なくご相談ください。



## 目標設定等支援管理シートって？

リハビリを提供するにあたりご本人、ご家族、主治医、担当スタッフが同じ目標に向かって進められるように目標シートを作成し説明させて頂いています。介護保険の要介護認定を受けられている方で、ご病気から50日又は60日が経過してリハビリを継続される場合は必須となります。適宜、ご説明をさせていただきます。



## FIM(機能的自立度)評価表って？

日常生活動作の能力を点数化したものです。定期的に評価することで、リハビリの進み具合に合わせた支援が出来るように取り組んでいます。入院時、退院時にはご本人、ご家族様に説明をさせていただきます。



## 個人情報の取り扱いは？

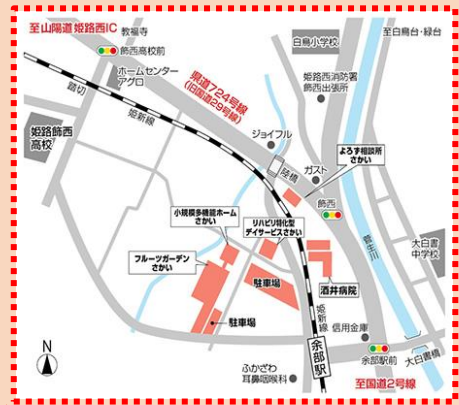


個人情報を守ります。リハビリを実施する上で知り得た患者様およびそのご家族に関する情報を第三者に漏らすことはありません。また、この情報を守秘する義務はリハビリが終了した後も続きます。



リハビリテーションを効果的に進めるためには、  
患者様が積極的に取り組む必要があります。

また、ご家族の方々の協力が不可欠です。  
ご本人・ご家族を含め、チーム一丸となって、  
リハビリテーションを頑張ってください。



**【電車をご利用の場合】**

JR相模線「余部駅」より 徒歩**3分**



**【バスをご利用の場合】**

神姫バス「余部駅前」下車 徒歩**3分**

31番線 林田経由山崎行き

32番線 上伊勢経由山崎行き

33番線 青山四辻経由山崎行き

34番線 青山四辻・関経由鹿ヶ壺行き

35番線 青山緑台行き

**ご見学は随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。**

医療法人社団 みどりの会

**酒井病院**

〒671-2216 姫路市飾西412番地1

TEL:079-266-8833 FAX:079-266-5810

詳しくはホームページからもご覧いただけます

<http://www.sakai-hp.jp>

酒井病院

検索